

三八 静岡労働制

三 年二回ノ労働制度

四 同一労働ニ全一給料支給

五 賞與支給率ノ平等

六 病氣公傷ニハ責任治療ト給料支給

以上六項ヲ口頭ニテ所長ニ要求シ更ニ翌四日ハ残留者看護婦ニ全株要求シ然レト全負ノ統制ヲ見タルカ所日ニ至リ別記ノ如キ嘆願書ヲ提出スルニ至レリ

右要ホニ接シタル田沢所長ハ相當考慮中ナルカ左翼分子ノ策動ニ因リ容認スル事ハ将来ニ影響ヲ及スル以テ拒絶シタリ

三 其後看護婦ノ動靜

讀書会ノ指導下ニヌル日本医務労働組合ニ加盟セル看護婦ハ次記ノ如ク所轄署ニ於テ留置取調中ナルニヨリ残留幹部ト認メラル、

墨竹シヅ 榎井ヨシ子 宮山よしゑ ハ加盟者ノ動

揺ト不安ヲ感シ之カ対策ヲ講スヘク患者讀書会ノ藤田隆一 赤松英男ト相談シ尚患者田口ワギカ後來シホニ衝シル關係上全人カ救援会本部ニ応援方通報セル之來援ナカリシ爲メ七日前三時ニ至リ單身病院ヲ脱出セルトシテ發見阻止セラレタルニヨリ患者慰安室ニ約ハ十余名ノ看護婦ヲ召集シ衆議編成ヲ爲シ十班ニ分テ各班長及ストライキ委員会ヲ設置シ左記ノ如ク首魁部ヲ選出セリ